

## 共同印刷、DTA と IAjapan 共催「データ流通実証実験タスクフォース」に参加

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰、以下 当社)は、発足当初より正会員として加入する一般社団法人データ流通推進協議会(所在地:東京都港区、理事長 村井 純、以下 DTA)と、一般社団法人インターネット協会(所在地:東京都文京区、理事長 藤原 洋、以下 IAjapan)が連携して行う、データ流通の実証実験に参加します。

Society5.0(日本政府が提唱する新たな未来社会)の実現やビジネスイノベーション創出に向けて、IoT、ビッグデータ、AIなどの活用と流通への期待が高まっています。DTAは、企業が保有するデータや、他社データを含めた多種多様なデータとの組み合わせがビジネスへ与える効果の大きさ鑑み、データ取引市場や運用基準などの整備を急いでいますが、まだまだ企業のデータ活用は限定的です。

そこで、DTAはIAjapanと連携し、データ取引市場を活用して第三者から多種多様なデータを収集する流通実証実験を実施することを決定しました。当社もデータ提供および活用者の立場で参画します。

本実証実験は、DTA および IAjapan の会員 25 社が参加する「データ流通実証実験タスクフォース」が、データ取引市場運営者・事業者の運営するデータ取引市場を介して、IoT デバイスの生成するセンサー情報やライフログなどのリアルタイムデータ、企業が蓄積所有するマーケティングデータなどの蓄積データを収集して行います。

### 【データ流通実証実験について】

本実証実験には「データ提供者」「データ取引市場運営事業者」「データ提供先」が参加し、データの生成・収集から、提供者・提供先間のデータ收受、決済までのデータ流通の実証実験システムを実運用します。(図1参照)



図 1

実証実験システムは、データ流通実証実験タスクフォース参加の企業・団体が提供する多様な IoT 向け通信サービス、センサー機器、データ収集アプリケーション、データカタログ、データ管理システムなどの要素技術の組み合わせにより構築されます。(図 2 参照)

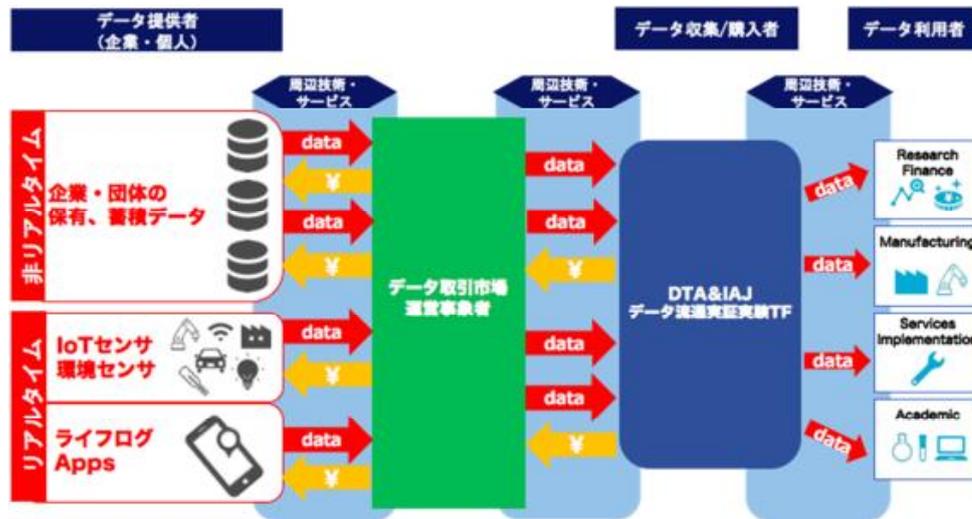


図 2

## 【期待される成果】

リアルタイムデータと非リアルタイムデータの組み合わせによるデータへの新たな価値付加のほか、データ取引市場を介したデータと対価の実取引実施によるデータ価値の顕在化が期待されます。また、タスクフォース参加の企業・団体は、自社が提供する各要素技術の個別評価に加え、相互接続性、連携性の評価も可能となります。

## 【今後の予定】

データ流通実証実験タスクフォースでは、既に実証実験システムの構築と実験計画の設計に着手しています。今後は、外部(非会員)のデータ提供者の参加を募り、大規模なデータ収集範囲の構築を予定しています。

当社は、本実証実験を通じてデータ提供者とデータ提供先 双方の立場での知見を獲得して新たなサービス開発に生かし、データ流通市場の活性化に向けて取り組んでまいります。

## ※ご参考：各団体概要

### ◆一般社団法人データ流通推進協議会 (DTA) <https://data-trading.org>

内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室、総務省、経済産業省におけるワーキンググループの検討を踏まえ、2017 年 11 月に設立されました。当協議会は、データ提供者が安心して、かつスムーズにデータを提供でき、またデータ利用者が欲するデータを容易に判断して収集・活用できる技術的・制度的環境を整備することなどを目的として、技術基準検討委員会、運用基準検討委員会、利活用促進委員会などを設置し活動しています。

### ◆一般財団法人インターネット協会 (IAJapan) <https://www.iajapan.org>

インターネット協会は、経済産業省と総務省の共管により 2001 年に設立され、インターネットの発展を推進することにより、高度情報化社会の形成を図り、我が国の経済社会の発展と国民生活の向上に資することを目的としてさまざまな活動を続けている業界団体です。同協会の「インターネット上に未来社会を築く」という理念は、あらゆるモノがインターネットに接続される IoT (Internet of Things: モノのインターネット) 時代を迎えて、いままさに具現化されようとしています。